

30 芸術美第4-4号  
平成30年6月14日

各 関 係 大 学 長 殿  
各 関 係 機 関 長 殿  
関 係 各 位

東京藝術大学美術学部長  
日比野 克彦  
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
さて、この度本学部では、下記のとおり教員を公募することといたしました。  
つきましては、貴機関関係者への周知方、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 募集人員 東京藝術大学芸術研究院純粋美術表現領域 准教授 1名
2. 所属・専門等 美術学部 先端芸術表現科 / 大学院美術研究科 先端芸術表現専攻
3. 担当授業 学部では空間・立体・映像・平面, その他類縁領域に関わる実技指導および講義科目を担当する。大学院では、学生の表現方法に即した実践的かつ領域横断的な実技指導および論文指導を行う。
4. 採用予定時期 平成31年4月1日
5. 任期 採用にあたっては、定年(満67歳)を上限として、准教授は10年の任期制(更新可)が適用される。  
※更新については任期末1年半前までに更新希望の有無を確認の上、再任評価を行い、任期末の1年前までに更新の可否を決定します。
6. 給与 東京藝術大学職員給与規則に基づき支給
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制(1日7時間45分働いたものとみなす)
8. 休日 本学規定による
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 下記の各項を満たす者
  - (1) 先端芸術表現及び現代芸術全般において高い専門性と優れた業績を有し、豊かな知識、教育・研究能力を有する者
  - (2) 国際的な芸術活動・教育の展開ができる者
  - (3) 学部、大学院修士、博士後期課程学生の教育研究指導にあたる者
  - (4) 修士の学位を有する者もしくは同等以上の実績を有する
  - (5) 採用後、通勤可能な範囲(上野校地、取手校地)に居住できること。
  - (6) 国籍は問わない。但し上記の教育に支障のない日本語及び英語能力を有すること。



(裏面に続く)

## 11. 選考方法

- (1) 第一次選考：書類審査 平成30年 9月中旬 結果は書面にて通知する。
- (2) 第二次選考：面接審査 平成30年 9月19日(金) 詳細は第一次選考合格者に通知する。  
(なお、面接に要する旅費等は自己負担とする。)
- (3) 候補者内定：平成30年11月中旬頃

## 12. 提出書類

- (1) 履歴書(写真貼付。生年月日、連絡がつく電話番号・メールアドレス等を明記のこと)
- (2) 業績リスト(作品の発表、研究の実績を含めた活動歴)
- (3) 作品資料(ポートフォリオ、図録、画集、著作、CD、USBデータ、等)
- (4) 応募の趣旨(800字程度、書式自由、ただし日本語に限る。)  
※いずれもA4判用紙を基本とする。なお、(3)作品資料は返却するので、応募者は必要な額の切手を貼付し、送付先を明記した返信用封筒を同封すること。(宅配便利用の場合は、送付票「着払い」に記入の上、返信用封筒と共に同封すること。)  
※提出書類は採用事務にのみ使用し、その他の目的に使用することはありません。

## 13. 書類提出先

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

東京藝術大学美術学部庶務係 宛

提出書類は「書留」とし、封筒の表面に「先端芸術表現科教員応募書類在中」と朱書きすること。

## 14. 書類提出期限

平成30年8月31日(金)17時までに必着(厳守)のこと。書留郵便以外は受理しない。

## 15. その他

本学では平成28年6月に公表した「大学改革・機能強化推進戦略2016」に基づき、ダイバーシティな大学環境実現のため、女性や外国人等の教員・研究者への支援を推進しています。

(東京藝術大学ダイバーシティ推進室HP <http://diversity.geidai.ac.jp/>)

## 【本件に関する問合せ先】

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部庶務係(担当：本橋)

(問合せは、必ず文書によること。)

FAX：03-5685-7765